



稲城市体協

発行日
令和6年1月1日

通巻
第58号

発行 一般財団法人稲城市体育協会
編集 広報委員会
ホームページURL : <https://inagi-sports.com>

住所 稲城市長峰1-1
稲城市総合体育館内

TEL 042-350-3960
FAX 042-350-3961

メールアドレス : info@inagi-sports.com

令和五年度評議員会開催

(二財)稲城市体育協会の評議員会は、令和5年5月25日(木)、18時30分から地域振興プラザにおいて開催しました。

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に位置付けられたことで、昨年度のような出席者数の制限を行わず、来賓はじめ評議員・常任理事・体協理事など43名が出席しました。

当協会田中会長の挨拶では「市民ひとりスポーツ」をさらに

実践していくためにも来年度は「稲城市スポーツ協会」に名称変更を行うとの表明がありました。

また、高橋市長からの祝辞では当協会が「市民ひとりスポーツ」推進の母体であることに大きな期待を持つていとの言葉を頂戴しました。

議事は下記の通り。

(報告事項)

- (1) 評議員の選任
- (2) 令和4年事業報告

令和六年の当協会の活動について



あけましておめでとうございませう。

この3年間はコロナ禍に悩まされ続けました。そしてコロナにより、日本人の持つていた素晴らしい精神性が失なわれてきたことがあぶり出されたようにも思います。しかし新しい時代に向って着実に動き出していることも確かです。私達体育協会も本年4月より稲城市スポーツ協会と名称を変え、時代に即した市民のスポーツ振興のために務めてまいります。

ところで、高村光太郎の詩に「感激の枝葉をかれ 感動の根をおさえろ」という短い2行の

会長 田中 繁夫

詩があります。感激したら、そのことをしっかりと心にしまうこと。感動したら、その奥にある大いなる力に思いを馳せよというのですが、そのことを通して、他人を思いやる気持も育まれてくるということだと思えます。

スポーツはまさに感激感動のつぼです。単に体を鍛えるだけでなく、感激、感動を通して、人と人とふれあい、相手を思いやる心が育まれます。皆様もそれぞれのスポーツを通して、大いに感激・感動を味わっていただき、市民の輪がより広がっていく1年となりますよう祈念いたします。



- (3) 令和4年度一般財団法人稲城市体育協会表彰者
- (4) 令和4年度ジュニア育成地域推進事業決算報告および令和5年度事業予算
- (5) 令和4年度シニアスポーツ振興事業決算報告および令和5年度事業予算
- (1) 第1号議案 理事の選任
- (2) 第2号議案 令和4年度決算報告及び監査報告
- (3) 第3号議案 一般財団法人稲城市体育協会の名称変更
- (4) 第4号議案 令和5年度事業計画
- (5) 第5号議案 令和5年度収支予算

表敬訪問



第55回東京都町村総合体育大会優勝のソフトテニス競技とバレーボール競技の代表が優勝報告を兼ねて、令和5年9月11日(月)に高橋市長を表敬訪問しました。

両競技の監督から大会での奮戦ぶりや今後の展望などを報告。同席の体育協会田中会長と中家理事長からは他競技やスポーツの普及状況なども話されました。



文部科学大臣
生涯スポーツ功労者表彰

中家 敬士さん
(稲城市体育協会理事長)



体育協会理事長兼事務局長の
中家敬士さんは、長きにわたり
協会運営に中心的に関わり、協
会発展に貢献されております。

また、軟式野球連盟では副会
長を務め、東京都ジュニア育成
地域推進事業として小・中学生
を対象に新人戦を新規に企画・
開催するなど、軟式野球の普
及・連盟の発展に尽力されてお
ります。



東京都スポーツ振興
功労団体表彰

稲城市サッカー連盟

サッカー連盟は、昭和43年8
月1日発足と同時に3団体で体
育協会に加盟し、現在は31団体、
総勢約1500名の組織に拡大
しております。

活動では、幼児から壮年までの
大会などを開催し、加盟団体出
身者から全国大会などで活躍す
る選手を多数輩出してあります。

東京都スポーツ功労者表彰

宮崎 光弘さん
(サッカー連盟)



体育協会常任理事・総務委員
長の宮崎光弘さんは、協会の予
算編成を主に担当し運営・発展
に貢献されております。

また、サッカー連盟では事務
局長・副会長・会長を歴任し、
サッカー場の整備、東京ヴェル
ディとの交流などに尽力され、
現在は相談役として連盟の活動
を見守られております。

東京都体育協会
生涯スポーツ功労者表彰

坂本 松男さん
(ソフトボール連盟)



体育協会常任理事・事業副委
員長の坂本松男さんは、スポー
ツ大会、市民大会の運営、研修
会の企画を主に担当し、協会発
展に貢献されております。

また、ソフトボール連盟では、
審判長・副会長・理事長を歴任
し、現在は会長としてソフトボ
ールの普及、連盟の発展に尽力
されております。

東京都体育協会
生涯スポーツ優良団体表彰

稲城市フロアボール協会

フロアボール協会は、約30年
前にニュースポーツであったフ
ロアボール(旧名称ユニホック)
を地域・学校等で体験会を開催
し、普及に努め当市に定着させ
ました。

現在は、市の大会で活躍した
選手が東京都や国の大会に出場
し、何度も優勝するなど優秀な
成績を残しております。

東京都市町村体育協会
連合会功労表彰

山口 精二さん
(卓球連盟)



卓球連盟の山口精二さんは、
体育協会の発足と同時に設立さ
れた連盟から役員を務め、現在
は会長として卓球を通じて当市
のスポーツ振興に尽力いただい
ております。特にジュニアの育成に
ついては積極的に活動を進め、連
盟が後援する稲城ジュニア卓球ク
ラブを支援し、少年少女の指導・
育成に注力されております。

東京都市町村体育協会
連合会特別功労表彰

鈴木 保彦さん
(前東京都市町村体育協会
連合会評議員)



鈴木保彦さんは、連合会の評
議員を平成25年から令和4年ま
での10年間務められ、連合会の
発展に貢献されました。

稲城市一般表彰

飯干 祐一さん
(剣道連盟)

一戸 瑞人さん
(サッカー連盟)

熊澤登志也さん
(サッカー連盟)

菅原 広文さん
(ソフトテニス連盟)

堂前 貞雄さん
(テニス連盟)

長谷沢 悟さん
(サッカー連盟)

百瀬 幸治さん
(テニス連盟)

山田 浩幸さん
(卓球連盟)

(二財)稲城市体育協会表彰

石ヶ森 重人さん
(剣道連盟)

感謝状

今野 雄悟さん
(バドミントン連盟)



★柔道連盟

柔道連盟は平成9年から活動が始まり色々な活動を経て現在に至ります。

★会員状況について

現在当連盟は、幼児から一般までの幅広い範囲で活動しており、組合せも父親と息子、父親と娘など様々です。

★稽古状況について

現在は週2回、水曜日の夜と土曜日の夕方に稽古をしています。

感染拡大防止対策も継続しながら行っております。

★柔道の魅力について

私を感じる柔道の魅力は、まずは礼に始まり礼で終わるところです。これは始まる前の「お願



いします」終わつた後の「ありがとうございませう」の相手に感謝する気持ちが込められて、気持ちを引き締まります。次の魅

力は「理合い」のコツです。これは子供達を見ていると最初は体の大きい子、腕力の強い子が有利なのですが、相手の力を利用して投げられる理合いのコツを身につけた子は、急速に上達し相手と勝負できるところが魅力だと思います。

柔道は、人としての礼儀も身に付き身体も鍛えられる、バランスの良い競技だと思います。継続は力なり (西村 記)

★サッカー連盟

3年連続決勝進出、2年ぶりの優勝

3月12日に八王子市の戸吹スポーツ公園にておこなわれた第50回三多摩クラブサッカー選手権において、稲城市を代表して出場した稲城Poires (ブアーズ) がHGS小金井を2対1で下し、チームとして初優勝、稲城代表チームとしては2年ぶりの優勝となりました。

一昨年は稲城代表のFCエゴプラが稲城代表として37年ぶりの優勝、昨年同じくFCエゴプラ



★テニス連盟

東京都町村対抗(太田杯)で初優勝

令和5年7月16日(日)、昭和の森テニスセンターにおいて第43回東京都町村対抗テニス大会(太田杯)が開催され1部初優勝に輝きました。

この大会は1チーム7ペア(男子Dが3ペア、女子Dが2ペア、壮年Dが1ペア、混合Dが1ペア)で戦い、男女全ペアが高レベルの実力を持ったいとなかなか勝ち残れない総合力を競う大会となっています。

今大会は初戦から接戦となり苦しい対戦となりましたが、準決勝では昨年優勝の調布市を相手に僅差で勝利し決勝にコマを進めました。決勝は一昨年準優



2023年7月16日 昭和の森テニスセンター

勝の府中市との対戦となり、これも各試合接戦のなか4対3で勝つ事が出来ました。

高見監督兼選手のもと厳しい試合が続きましたが、出場した選手だけでなく応援に回った選手と皆が一丸となる事によって優勝を勝ち取る事ができた大会だったと思います。

＜対戦成績＞

1回戦	対小平市	4-3
2回戦	対多摩市	6-1
準決勝	対調布市	4-3
決勝	対府中市	4-3

(注)この大会は1981年から都下市町村チームの団体対抗戦として東京都町村テニス協会主催で開催され、今年は1部12

ベテランテニス選手権で活躍

全日本ベテランテニス選手権(令和5年10月)			
太田茂晴さん	男子55歳以上複	優勝	
今井宗丈さん	男子55歳以上複	ベスト4	
本郷美智子さん	女子65歳以上複	ベスト4	
遠藤和美さん	男子70歳以上複	ベスト8	
関東オープンテニス選手権(令和5年5月)			
太田茂晴さん	男子55歳以上複	優勝	
今井宗丈さん	男子55歳以上単	準優勝	
今井宗丈さん	男子55歳以上複	準優勝	
本郷美智子さん	女子65歳以上複	準優勝	

※単(シングルス) ※複(ダブルス) ※選手は市内在住者、連盟登録者

チームと2部15チームの計27チーム(27市町)が参加。元テニスインスの故太田芳郎氏寄贈のカップと東京都議会議長杯が優勝チームに手渡されます。(中島 記)

★空手道連盟

5月に新型コロナウイルスが5類感染症に移行し、当連盟もコロナ禍で自粛していた会員が活動を再開する等、道場に活気が戻ってきました。そんな中、7月27日に東京武道館で開催された「第2回東京都マイベスト空手道大会」において、埴谷貴選手が組手競技・一般男子40歳未満の部で優勝、佐藤奈優選手が組手競技・一般女子35歳未満の部で優勝といううれしいニュースがありました。小学生から当連盟で稽古を続ける墙選手は、受験で一時稽古から離れた時期もありましたが、現在は大学に通いながら文武両道を体現しています。空手道の競技には、実際の技の攻防でポイントの数を競う「組手」と、仮想の敵に対する攻撃技と防御技を一連の流れとして演武する「形」があり、今回は「組手」競技での快挙となりました。

当連盟では、会員のモチベーション向上を目的として、春の稲城市スポーツ大会と秋の稲城市民体育大会の他に、上部団体や外部団体の大会に積極的に参



佐藤選手(左)と塙選手

加しています。大会での活躍が会員にとって励みになるのはもちろんですが、大会に向けて自分自身と向き合い稽古を重ねることが、結果よりも意味のあることだと考えています。また、東京都空手道連盟の加盟団体として、全日本空手道連盟の公認段位が取得できることも当連盟の特色です。

★ダンススポーツ連盟

ダンススポーツ連盟は日本ダンススポーツ連盟に加盟し、その基本方針において老若男女が心豊かに楽しく健康増進ができる生涯スポーツを目指し、ダンススポーツの普及・振興に努力しております (下田 記)



令和5年9月24日開催

4. 市民体育大会の写真

【単独事業】
○ダンススポーツ競技会(5月)
○サマードダンス交流会(7月)
○チャリティダンスパーティ(11月23日)
【稲城市&東京都関連事業】
○稲城市スポーツ大会
○稲城市民体育大会
○東京都民体育大会
○東京都市町村総合体育大会
○東京都生涯スポーツ大会

3. 当連盟の事業

団体数：8団体
会員数：109名
1 稲城ダンススポーツクラブ
2 サークルむつみ
3 稲城パ・ド・ドゥ
4 メープル稲城
5 平尾ダンススポーツクラブ
6 ひまわり
7 アスキボー
8 サークルなでしこ
2023年度

2. サークル紹介

1987年4月
4サークルが合同し、稲城市ダンススポーツ連盟として発足
1987年12月
第一回社会福祉協議会チャリティダンスパーティ開催
1991年5月
稲城市体育協会に加盟
2023年5月
第68回稲城市ダンススポーツ競技大会開催

1. 連盟の沿革

★剣道連盟

コロナ禍を経ての剣道連盟の取り組み

剣道は、年齢性別を問わず、また地域を超えて、人と人が対峙し、稽古や試合を行い、切磋琢磨しながら成長していくことが大きな魅力の一つです。コロナ禍において、その剣道の一歩の魅力が様々な制約の中で十分享受できない環境がしばらく続いています。

令和5年5月8日から、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類に引き下げられるなど、収束の方向に向かい世の中の活動が以前の姿に戻ってきていますが、剣道の稽古は発声時に飛沫がある為、全日本剣道ガイドラインに則り、市内における感染状況などを考慮しながら、稽古や試合会場などでは主にマウスガード、面マスクを着け感染防止対策を継続しています。

そのような中で、加盟団体は日々、小中学生や初心者育成を継続的に進め、年二回の二級以下審査会を開催し、一般会員は月2回の定例稽古会で、多くの先生方から指導いただくことで、剣道の技量を磨いています。

スポーツ大会や市民大会の実施においても、参加者、その

ご家族、所属団体、そして本事業の役員が感染予防をしながら、以前と同様の開催規模で実施する事が出来るようになりました。

コロナ禍では、明日からまた稽古ができなくなるかもしれない。だからこそ、「稽古できる今」「一生に一度の機会」を大切に考え剣道に向き合うことが出来、それが今になり生きていくと実感されます。

当連盟は、教士八段石ヶ森先生、同じく教士八段甲斐先生から常日頃の指導をいただける、近隣他市では類を見ない恵まれた環境となっています。

現在、コロナ禍で自粛されていた、市内の他道場への出稽古や市をまたいだ大人数での合同稽古が出来ないようになり、そのとき、そのときの稽古を充実させ交流や幅の広い活動が出来るようになりました。

再び、剣道の魅力を感じられる環境が戻ってきました。

(藤田 記)

★弓道連盟

弓道連盟は、今年度創立30周年を迎えることができました。30周年記念誌発行のほか、11月18日には杉本教育長、田中体育協会会長、杉本産業文化スポーツ部長、村山グリーンウエルネス財団事務局長、田口東京都弓道連盟理事長を来賓としてお招きし、盛大に30周年記念射会を開催致しました。これまでに築いてきた礎を崩すことがない様、これからも連盟員一同力を合わせて努力していきたいと考えております。

また、7月23日に行われた歴史と伝統のある第55回東京都町村総合体育大会において、当連盟から精鋭を選抜して臨んだ結果、優勝には一歩及びませんでした。特筆すべき点は、この大会への選抜選手6名の内4名は、高校や大学時代にはまったく弓道経験がなく、社会人になってから当連盟が毎年行っている初心者弓道教室に参加し、弓道を始めた選手たちでした。これは、当連盟員の層

がこの30年で確実に厚くなっている証ではないかと喜んでおります。





来年度の大会は優勝を勝ち取るべく日々の稽古に励んでおります。

毎年開催しておりました梨の里射会は、ここ数年新型コロナウイルスウィルス感染症の流行により、外部の弓道連盟や団体の選手を招待できずにいました。しかし今回は、新型コロナウイルスの位置付けが5類に移行したことにより、3年ぶりに外部からも大勢の選手に参加いただき開催することができました。久しぶりの盛大で華やかな梨の里射会となり、参加者全員が明るい気持ちで射会を楽しむことができました。当連盟では、稲城市が掲げる「市民ひとり一スポーツ」のキヤッチフレーズのもと、多様性を尊重する弓道の普及と地域の生涯スポーツ振興に貢献していきたいと考えております。

★ラグビーフットボール協会

(吉田隆 記)

ラグビーフットボール協会所属の多摩川クラブは、50周年を機会に名称を、てんとう虫に変更して活動を開始しました。6月に兵庫尼崎に遠征し、ペイコムフィールドにて地元チー

ムと記念試合を行いました。

9月には矢野口グラウンドにて創設期のメンバーを交えたタッチフット大会を開催し、新旧メンバーの交流を深めました。これからも地域密着の活動で、ラグビーの裾野を広げていきます。



（大井 記）

全国大会で活躍

★フロアボール協会

第12回全国小学生&中学生
ネオホッケー大会で優勝

フロアボール協会に所属する平尾フロアボールクラブは、令和5年8月27日、川崎市等々力アリーナで行われた全国大会中高生の部で6年ぶり2度目の優勝を勝ち取りまし



★軟式野球連盟

国民体育大会に初出場5位

創立34周年の同クラブの登録メンバーは65名。週3回の練習の成果でつかみ取った今回の優勝、選手達が小学生の時は未達成なだけに、嬉しさもひとしおだと思えます。小学生高学年の部では準優勝、同低学年の部では3位と、後に続く子供達も中高生優勝を目前で実感し、次の目標にして欲しいと思えます。



（飯島 記）

令和5年10月13日〜16日に行われた、特別国民体育大会（燃ゆる感動かごしま国体）に当連盟所属「株式会社エコプラン」が出場しました。5月の東京都予選で優勝、8月の関東ブロック大会を勝ち抜き、国体初出場を決めました。

【かごしま国体の試合結果】

会場：平和リース球場、日置市伊集院総合運動公園野球場他

1回戦	住友電工伊丹(兵庫) 3-1
2回戦	日立Astemo厚木(神奈川) 3-0
準々決勝	沖繩選抜(沖繩) 1-3 (延長13回)
順位決定①	コマニー(石川) 5-4
順位決定②	興和江守(福井) 3-0

参加32チームの本戦でベスト8、順位決定戦2回勝利し、5位入賞となりました。

延長13回の末、惜敗となった準々決勝の対沖繩選抜戦は一打サヨナラの場面が三度あり、相

★サッカー連盟

姉妹都市・友好都市との交流
フォスターシティ市
と国際交流

稲城市と姉妹都市提携をしているフォスターシティ市のサッカー少女少年団が7月に来稲



（佐久間 記）

し、稲城の少年サッカーチームと一緒に交流イベントを行いました。合戦、稲城戦、稲城長峰ヴェルディフィールドにおいて、親睦交流会、交流戦等をおこない、最終日はそれぞれ持ち寄ったプレゼントを交換し、再会を約束して出発を見送りました。



相馬市とのスポーツ交流

サッカー連盟のFC平尾チーム(子供20名、大人15名)は、令和5年7月22日(土)から24日(月)にかけて福島県相馬市を訪問し、少年交流サ



サッカー大会に参加し交流を深めました。

本大会は相馬市、その姉妹都市流山市と友好都市稲城市の三市のサッカー連盟が主催するもので、今回は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で4年ぶりの開催となりました。

会場は天然芝コート3面と人工芝コート2面を備えた相馬市光陽サッカー場で、クラブハウスも申し分ない素晴らしい環境でした。

22日に稲城市2チームと相馬市2チームが6対戦、23日には稲城市2チームと流山市4チームが6対戦し、暑い中ではありましたが熱中症対策も万全な中で有意義なスポーツ交流を図ることができました。

丁度、第一回相馬市花火大会も開催され、目の前で見学することもでき、子供たちにとって良い夏休みの思い出になったことと思います。(原田 記)



ジュニア育成地域推進事業

バドミントン連盟

ジュニア育成バドミントン教室

★開催の展望

稲城市に公認ジュニアクラブとして2つありますが、当連盟としての目標は、ジュニアクラブの増設を図っているところです。



inagi

★将来と未来への希望

現在の少子化に伴い、ジュニアスポーツ人口の低年齢化も含めて、専門的な指導方法も学んでいかなければならない時代と感じています。スポーツ指導員の育成拡大と、OB・OGの協力を得て「若い力」指導力を発揮してもらっています。



シニアスポーツ振興事業

バドミントン連盟

JBバドアカデミー

シニア世代にありがちな、孤独化をスポーツによって解消し、人とのつながりを導き、運動を日常化することを目的とする事業として、少しでも多くのシニア世代に体を動かすことの楽しみを感じてほしい!

バドミントンの基礎を基本とした実技・ルール等をもとに、長く続けられるように(一財)稲城市体育協会のアドバイスを受けながら、事業を進めています。

飛び出せ☆ syouwa

ジュニア育成地域推進事業・シニアスポーツ振興事業の主催者は、
・東京都
・東京都体育協会
・稲城市体育協会
以上三者であり、市体協の加盟競技団体が管理者となつて開催しています。



将来の指導員も全員集合



はい!はい!頑張つて



令和4年8月に実施した事業には16チームが参加し、各コートで熱戦が繰り広げられました。経験の差に関わらず、一生懸命ボールを追う姿、選手に負けず応援に全力を尽くす保護者の姿を見ると、運営側も元気をもらいます。

令和4年8月に実施した事業には16チームが参加し、各コートで熱戦が繰り広げられました。経験の差に関わらず、一生懸命ボールを追う姿、選手に負けず応援に全力を尽くす保護者の姿を見ると、運営側も元気をもらいます。



未来に・レッツゴー!

バレーボール連盟

稲城市近隣地区小学生大会

バレーボール連盟は、近隣地区に比べて小規模な団体ですが、長きに渡りジュニア育成事業を実施し、ジュニア選手の強化に努めています。



試合前の練習から気合が入ります

2022年スタート時



▲むわ...うまいかないな



▲どこからでもこいや!



2022年

▶そろいのユニホーム



▲おっととと!気を付けよう



2023年

▲2023年版ユニホーム



▲余裕だね

各種大会結果

第76回 都民体育大会 (区市町村対抗) 春季大会

①開会式
日時：令和5年5月7日(日)
午前10時～11時30分
会場：東京体育館メインアリーナ
②競技
大会期間：令和5年4月30日(日)～6月17日(土)
参加競技数：15競技 20種別
2日目を以降勝ち進み含む

Table with columns: 競技名, 試合結果. Rows include Softball, Soccer, Volleyball, Soft Tennis, Badminton, Table Tennis, Fencing, Shooting, Tennis, Soft Football, Basketball, Dance Sports, Archery, and Cycling.

第77回 都民体育大会 (区市町村対抗) 夏季大会

大会期間/令和5年10月11日(水)、12日(木)
参加競技数：1競技2種目

Table with columns: 競技名, 試合結果. Row: Golf (男子団体戦) 31位/参加38地区中 (女子団体戦) 27位/参加28地区中

第55回 東京都市町村総合体育大会

①開会式
日時：令和5年7月8日(土)
午前10時30分
会場：プリモホールゆとろぎ(羽村市生涯学習センター) 大ホール
②競技
大会期間：令和5年7月8日(土)～8月5日(土)
参加競技数：9競技

Table with columns: 競技名, 試合結果. Rows include Softball, Volleyball, Soft Tennis, Badminton, Table Tennis, Fencing, Dance Sports, Archery, and Soft Football.

◎総合順位 17位(参加29地区中)
男子19位(参加29地区中)
女子13位(参加28地区中)

Table with columns: 競技名, 試合結果. Rows include Soft Football, Archery, Dance Sports, and Shooting.

第35回 都民スポレクふれあい大会

大会期間：令和5年9月2日(土)～9月23日(土・祝)
参加競技数：2競技

Table with columns: 競技名, 試合結果. Rows include Women's (49, 50, 60 age groups), Mixed, and Team Sports.



令和5年度 都民生涯スポーツ大会

大会期間：令和5年8月19日(土)～12月2日(土)
参加競技数：8競技

Table with columns: 競技名, 試合結果. Rows include Soccer, Tennis, and Soft Tennis.

体育協会研修会

●国立競技場見学

令和5年1月15日(日)、TOKYO2020のレガシー「国立競技場」を見学しました。参加者は体協役員はじめ12競技団体からの体協理事など総勢24名。

8時45分に稲城市役所前に集合してバスで移動、10時からスタジアムツアーで競技場の中へ。主な見学箇所は、インタビューゾーン、選手ロッ



カールーム、聖火リレートーチ、トラック&フィールド、展望デッキ
・外構にある2020聖火台や1964炬火台等



●熱中症予防
令和5年6月17日(土)、13時30分から振興プラザにおいて熱中症予防に関する研修会を開催しました。

参加者は体協役員はじめ15競技団体からの体協理事など総勢35名。
講師は大塚ウエルネスベンディングの國井雄一氏。
水分補給の重要性や必要量に

編集後記

令和6年は第1号発行から半世紀目を迎えます。一昨年にホームページを開設し、第1号からの「体協だより」もコンテンツとして掲載しています。当時の体育協会や加盟団体の熱意や活動・奮闘ぶりが読み取れます。環境の変化や私達の歴史を次世代にも伝える大切な記録になりますね。今年は当協会名が変更され、どのような新たな波や動きがでるか楽しみです。

(吉川)

副会長 石井静雄氏の 訃報に接し

昭和62年、学識経験者として体協理事に就任し、広報委員、事業委員を歴任し、平成5年より常任理事及び総務委員長として、事業予算及び運営費配分について精査を担当、令和3年より現職となり、36年間体協の発展に多大な貢献をされました。
ここに故人の功績を讃えるところにも、ご冥福をお祈り致します。

(中家 記)

第55回 稲城市民体育大会



第55回稲城市民体育大会総合開会式は、9月3日(日)稲城中央公園総合グラウンドにて4年ぶりに行われました。当日は、選手団・来賓・市民憲章・まちきれ・保護者・開会式役員等、あわせて約670人が集まりました。

第51回 稲城市スポーツ大会



第51回稲城市スポーツ大会総合開会式は、4月9日(日)稲城中央公園総合グラウンドにて行われました。各競技大会は、4月から9月にかけて市内各施設で行われ、昨年より多くの参加者が熱戦を繰り広げました。

第55回 東京都市町村総合体育大会



ソフトテニス(女子団体) 優勝



バレーボール(女子) 優勝



弓道(団体) 準優勝

令和5年度 都民生涯スポーツ大会



ソフトボール(女子) 優勝 (東京都ソフトボール協会HPより転載)



ソフトテニス(男女混成団体) 準優勝

編集委員長 吉川 昇
副委員長 小山喜一郎
委員 中村 雄彦
池田 英司
北川知可子
岩村 晃
小林 克美
松本 治
徳永 覚
大井 誠記
村田 昌彦

” ” ” ” ” ” ” ”